

発電所内のモニタリング状況等について (1～3号機放水路の調査状況等について)

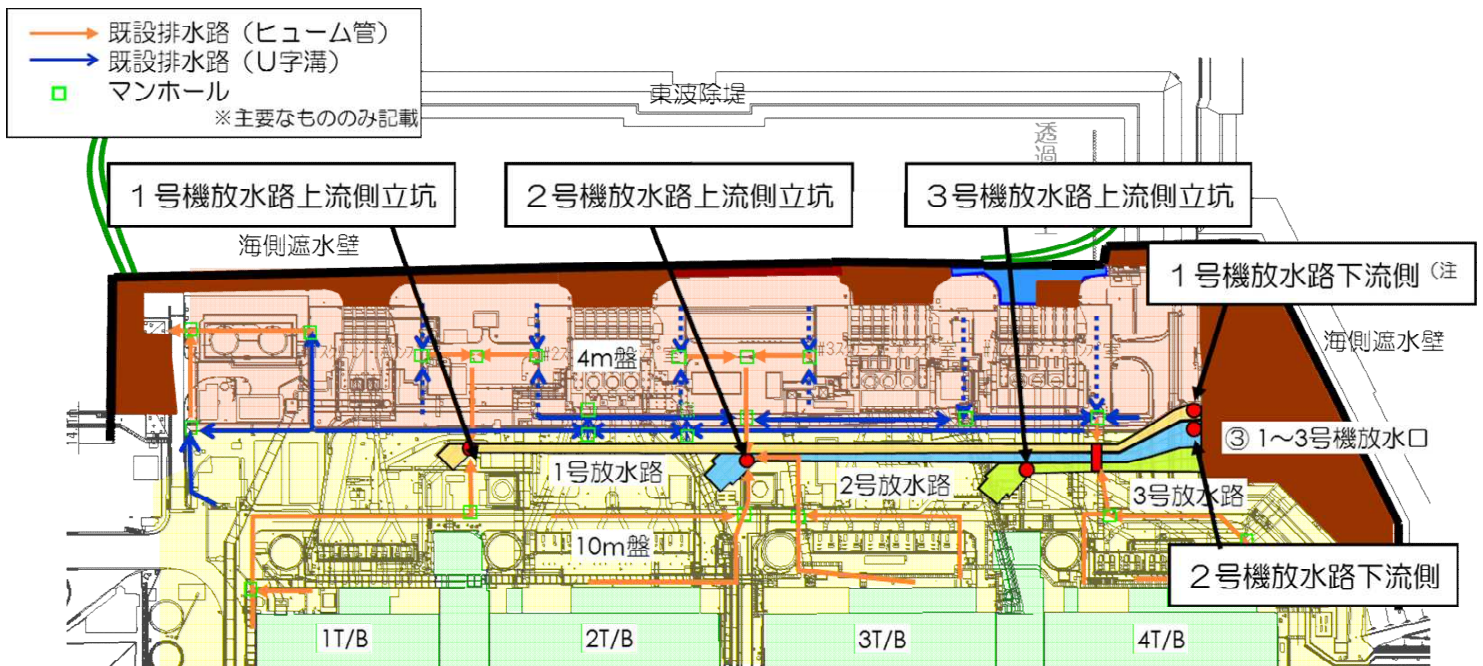
2015年12月24日
東京電力株式会社



無断複製・転載禁止 東京電力株式会社

1

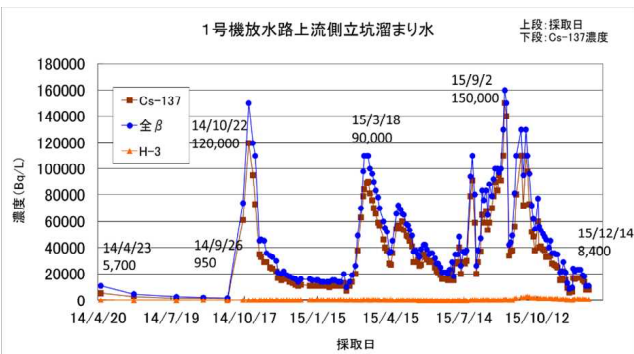
1～3号機放水路及びサンプリング位置図（平面図）



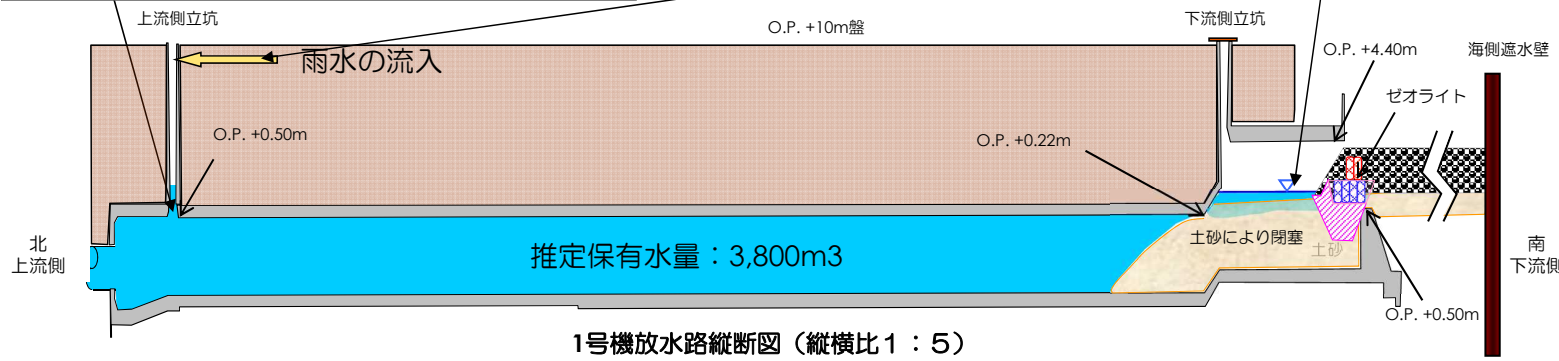
注：ゼオライト土のう設置（2月）以降、放水口から下流側立坑へのアクセス不可のため、放水口上部より採水

1号機放水路サンプリング結果

- 先月以降は降雨も少なく、1号機放水路上流側立坑溜まり水濃度に大きな上昇は見られない。
- 11月6日に大きく低下した放水路下流側溜まり水のセシウム濃度は、その後若干上昇したものの、再度低下。
- 11月27日より、放水路浄化装置（モバイル式処理装置）による浄化運転を開始。濃度低下が見られるが、引き続き効果を確認する。



1号機上流側立坑流入水
(1号T/Bビルドレ)
・T/B東側地表
調査日：14/10/6
Cs134：420
Cs137：1500
全β：1400
H3：9.9
(単位：Bq/L)

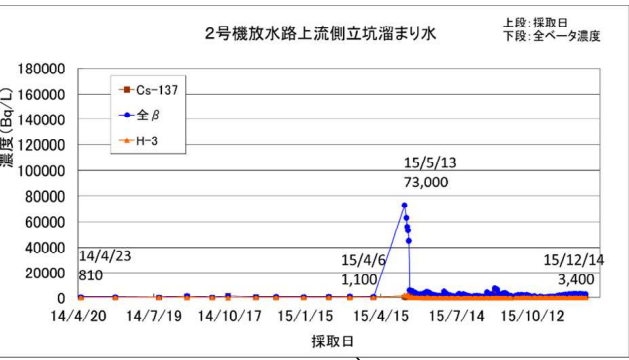


注：放水口へのゼオライト設置により、放水口内への立ち入りができなくなったことから、3/20より放水口上部開口部から採水することとした。

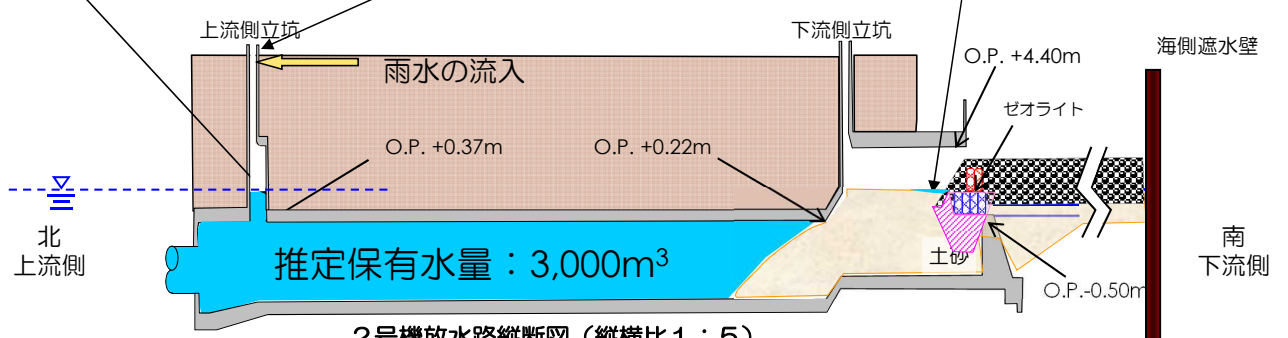
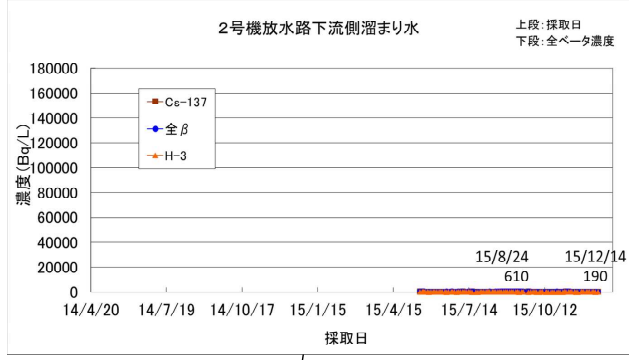


2号機放水路サンプリング結果

- 2号機放水路上流側立坑の溜まり水の全ベータ濃度は、横這い状態で推移。5月のような急上昇はみられていない。
- 下流側（放水口）の濃度も低濃度で、上昇は見られない。



2号機上流側立坑南側流入水
(3号T/Bビルドレ)
・T/B東側地表
調査日：15/5/19
Cs134：1,500
Cs137：5,700
全β：7,700
H3：ND(110)
(単位：Bq/L)



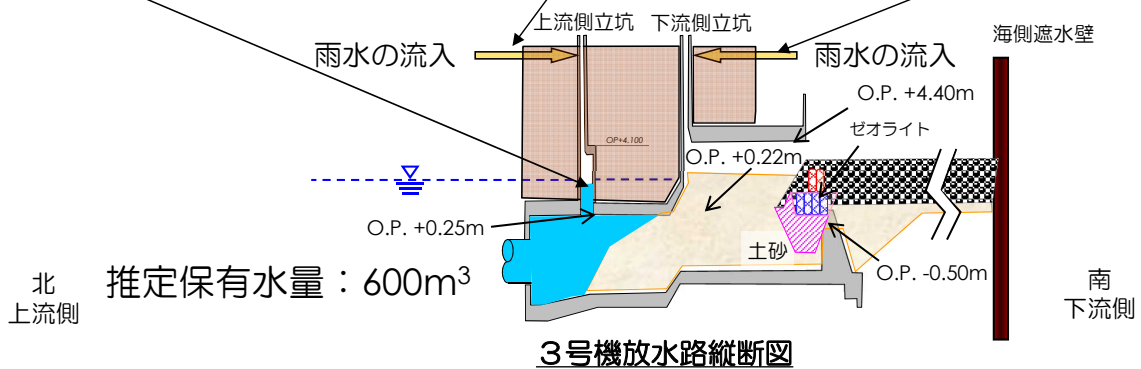
3号機放水路サンプリング結果

- 3号機放水路上流側立坑溜まり水のセシウム濃度は、降雨により若干の上下はあるものの、1,000～2,000Bq/L程度で推移。
- 引き続きモニタリングを継続する。



3号機上流側立坑流入水 (3号S/B1-7ドレ・T/B東側地表)	
調査日	14/6/12
Cs134	1,400
Cs137	4,100
全β	4,800
H3	ND(9.4)
(単位：Bq/L)	

3号機下流側立坑流入水 (4号T/B建屋周辺雨水)	
調査日	14/6/12
Cs134	1,000
Cs137	2,800
全β	3,900
H3	13
(単位：Bq/L)	



3号機放水路縦断面図